

【議事】宇宙科学 3

(2)宇宙科学ワーキンググループ報告骨子案について

文科省の笹川専門官が資料 3-2(報告書骨子案)をざっと説明した後、多少の質疑応答が行われた。

戸塚:何年か後で、これに対する JAXA の成果について、評価する場を設けていただきたい。

河野:月・惑星センターは予算が有ってこそできるものである。そこをしっかりと取り組んでいただきたい。

また、データアーカイブは日本が弱かった部分である。センターを作ることをはっきり書くことはできないのか。

JAXA 川口:京都でシンポジウムが開かれる予定になっており、それに向けて準備を進めているところである。

本島:宇宙件の高い実績は継承してきているが、大学共同利用機関としての機能が弱まっているとの評価がある。 として一項設けることはできないか。

青江:これをベースに政策を作っていくことになる。そのときに優先順位が問題になってくるので、その辺りも意見を聞かせて欲しい。

戸塚:私もそれが大切だと思っている。宇宙開発委員会にプライオリティ付けの役割を持たせるべきである。透明性を持たせるために大切なところである。

JAXA 井上:データアーカイブは センターで行うこととして準備を進めているところである。

次回までの手順が事務局から示され、議事は終了した。